

第27回全国健康福祉祭とちぎ大会

# ねんりんピック栃木 2014 ～囲碁コラム～

現在、世界で囲碁をたしなむ人は3千万人を優に超え、国際囲碁連盟に加入する国は、今年になってマカオが加わり、75か国に達しています。囲碁が世界の文化遺産といわれるのは、単に勝負の面白さだけでなく、その思想性、奥深さ、あるいは哲学的なものが世界の人々に理解されたからだといわれています。その一つの例として、ゲームの最後に「地」（自分の領地）を数えるとき、敵である相手方に自分の大切な領地の計算を任せることです。これは欧米人が囲碁で最も感銘する部分で、「何と高潔なゲームだろう」と思うそうです。

最近、近代の碁聖と言われる呉清源九段が、「21世紀、碁は調和の碁でなければならない」と云い、これが多くの人の共感をよんでいます。調和とは、「よく釣り合って全体が整い、矛盾、衝突がなく、理に和合することであり、碁はその調和の精神と具現的に最もふさわしいゲームである」という、呉清源九段の考えなのです。小は地域社会から、大は地球規模において、今最も求められているのがこの「調和の精神」ではないでしょうか。

このような、囲碁の素晴らしさをねんりんピックを通し全国の皆さんに知っていただき、国民文化の一環として下野市で行われる囲碁の歴史的大会が成功することを心から願うものです。

ねんりんピック栃木2014下野市実行委員会

副会長兼競技最高顧問 戸塚 和夫（日本棋院栃木県本部長）



## ねんりんピック栃木2014囲碁交流大会開催まであと 125日!

150日前イベントで大会メダル等がお披露目されました

(6月1日現在)



☆天明鋳物の「大会メダル」  
☆烏山手すき和紙の「賞状」  
☆日光杉並木の「楯」



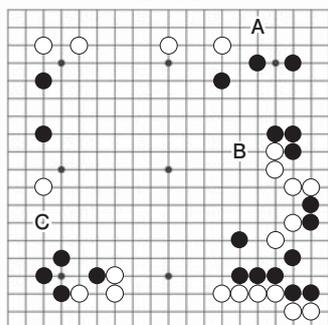
5月18日、とちぎ健康の森において、囲碁交流大会栃木県予選が開催され、栃木県代表を目指す大勢の参加者たちで熱戦が繰り広げられました。

## 腕だめしクイズ「次の一手」 IGO!

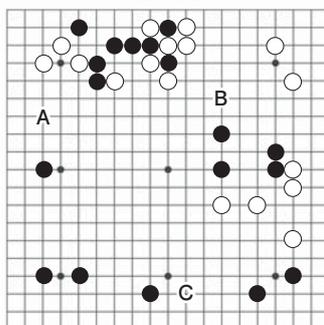
全問正解者5名に「道の駅しもつけ商品券&ねんりんピックグッズ」をプレゼント!

〔白番〕

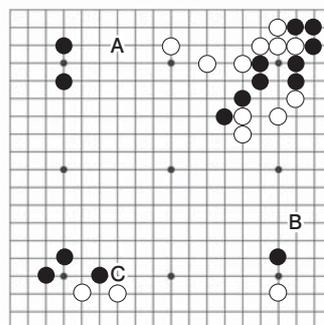
第1問



第2問



第3問



正解は7月号に掲載!

- ◆三択問題、各問次の一手を〔白番〕A・B・Cの中から選んでください。
- ◆応募方法は、住所・氏名・電話番号・解答を記入して、ハガキまたはFAXで送付願います。  
◎ハガキ：下野市高齢福祉課 〒329-0502下野市下古山1220  
◎FAX：52-3712（高齢福祉課あて） ◎応募期限：6月30日必着
- ◆正解者多数の場合は、抽選にて決定します。
- ◆当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。



5月号の正解は、  
☆第1問=C  
☆第2問=A  
☆第3問=C  
でカンビ!

■問い合わせ先 高齢福祉課 ☎(52)1115